

平成30年度 水道水質検査結果をお知らせします

水道水は法令で検査項目や頻度が定められており、町ではそれに基づき検査を実施しています。今年度は9月に全項目の検査を実施しました。抜粋ですが、下表のとおり結果をお知らせします。なお今年度実施中の検査結果は全て水質基準に適合し、飲用水として確かな安全性を確保しています。

検査結果						
No	項目	水質基準	単位	結果(北部)	結果(中部)	結果(南部)
1	一般細菌	100以下	個/mL	0	0	0
2	大腸菌	不検出	-	不検出	不検出	不検出
3	カドミウム及びその化合物	0.003以下	mg/L	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005以下	mg/L	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01以下	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01以下	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01以下	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満
8	六価クロム化合物	0.05以下	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満
9	亜硝酸態窒素	0.04以下	mg/L	0.004未満	0.004未満	0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01以下	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10以下	mg/L	1.6	1.4	1.4
12	フッ素及びその化合物	0.8以下	mg/L	0.08未満	0.08未満	0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0以下	mg/L	0.10未満	0.10未満	0.10未満
14	四塩化炭素	0.002以下	mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
15	1, 4-ジオキサン	0.05以下	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満
16	シス-及びトランス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04以下	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満
17	ジクロロメタン	0.02以下	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満
18	テトラクロロエチレン	0.01以下	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01以下	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満
20	ベンゼン	0.01以下	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満

※全51項目の結果は町ホームページ及び上下水道課窓口で閲覧することができます。

(水を大切に)

水道水は自然の水をさまざまな施設で貯水・取水・濾過・消毒などを行って、水道管を通して初めて皆さんのお手元に届く貴重で有限な資源です。水は大切に使いましょう。

問合せ 上下水道課 施設担当 ☎62-0728

入所者申し込み受付中です!! 職員募集中です!! [広告]

・平成31年4月に特別養護老人ホーム「つきがわ」がオープン(予定)します。
 住所 東秩父村坂本1308-8(旧西小学校跡地)
 入所説明会 3月12日(火)10時~11時
 職場説明会 3月13日(水)10時~ 寄居町中央公民館
 3月17日(日)10時~ パトリアおがわ
 問合せ先 入所者募集も職員募集も
 社会福祉法人 太陽の会 担当 神宮
 ☎070-3982-8513

※入所の際には一定の条件があります。

教育相談室

子供の心に寄りそって

厚生労働省「健やか親子21」の「愛の鞭」では、体罰や鞭ゼロ作戦は、体罰や暴言による「愛の鞭」を捨て、子供の気持ちに寄り添いながら育んでいきましょうと提言されています。

では、「愛の鞭」とは、どのようなことでしょうか。愛の鞭とは、「愛するがゆえに厳しく叱りつけること。その人のためを思っている叱責」と定義されています。親は誰でも、子供たちの成長を第一に考え、子育てに取り組んでいきます。子育てをする中で一生懸命になりすぎて、知らず知らずのうちに「愛の鞭」を振り下ろしてしまっていることはありませんか。子供が言うことをきかないときや、親自身のイライラが爆発しそうなきときには、どのように考え対応していくとよいのでしょうか。

1 子育てで「体罰や暴言」を使わない

体罰や暴言によって得られた子供

2 子供が親に恐怖を持つこと SOSを伝えられない

親に恐怖を持った子供は、親の顔色を見て行動するようになりま。子供は、心配事を打ち明けられなくなり、いじめや非行など、より大きな問題に発展してしまいう可能性もあります。前回の教育相談室で、一番身近な存在である親との会話は、子供の脳の成長に大きく関わるとお話ししました。子供が心配事や問題に直面したときに、打ち明けられる親子関係をつくっていききたいですね。

3 爆発寸前のイライラをクールダウン

子供が言うことを聞いてくれないときなどにイライラすることは、誰でもあることです。そのイライラが爆発しないように、自分のクールダウンの方法はありますか。イライラしたときには、まず、一呼吸置いてみましょう。そして、何でもいいので自分なりのクールダウンの方法で心を落ち着かせましょう。

4 親自身がSOSを叫ぶ

一生懸命子育てをしている中で、親自身が自分のSOSに気づいていない場合があります。身近に相談できる人はいますか。自治体やNPO、企業などのさまざまな支援サービスがあり、嵐山町には教育相談室もあります。子育てについての心配事などありましたらご活用ください。一人で抱え込まずに信頼できる人に相談することが大切です。

5 子供の気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援

叱るときには子供の人格を否定せず、よくない行動のみを短く叱る。言うことを聞いてくれたときには、とびきりの笑顔で子供に接する。大らかに構えて、子供の言い分を聞いてあげるくらいの気持ちでいきましょう。「どうしたらいいかな」と子供の考えを引き出し、必要に応じて助け船を出しながら、子供の言い分を気長に聴き、論じていきましょう。

参考文献「子どもを健やかに育てるために」厚生労働省

問合せ 教育総務課 ☎62-10823